

<熊本支部例会 事前抄録>

日時：2021年6月22日（火）19:30～

会場：ZOOM ミーティング

－ 一般講演抄録 －

上下顎前歯の歯軸を変更し、審美障害を改善した1症例

西原 哲世 西原歯科医院 〒835-0024 福岡県みやま市瀬高町下庄 2473-1

■抄録

前歯部修復においては、歯冠形態、歯肉、口唇の調和といった審美的要件が複雑に関わってくる。また欠損を含む場合には、顎堤の吸収具合によっては補綴設計の工夫も必要となる。

今症例の患者は65歳女性。上顎前歯部ブリッジ部の動揺を主訴に来院。支台歯の一部は抜歯し部分床義歯に追補したが、のちに審美的な訴えがあったため、欠損部は可撤式からブリッジにて再補綴をおこなった。元々上下顎ともに前歯にフレアアウトが認められ、歯軸を変更し、患者と相談しながら歯冠形態を決定・補綴した一症例を提示させていただく。

諸先生方の指摘、ご意見を賜りたい。

本症例に関して利益相反はない。